



日本の鉄道の 歴史と特徴

講師 鉄道博物館副館長
荒木 文宏 氏

講演概要

明治維新を迎え近代国家として歩み始めた日本は、国家建設の要として鉄道の建設を最重要プロジェクトとして進めた。鉄道開業後の日本の鉄道は欧米とは異なる進化を遂げ、世界の鉄道をリードする新幹線を開発するなど、それまでの背景や特徴を述べ、合わせて時代を遡り鉄道建設に至る明治政府の行政文書である鉄道古文書を紹介する。

本講演会は、国際公文書館会議(ICA)が、世界中にアーカイブズの大切さを広く伝えるため、2008年に6月9日を「国際アーカイブズの日」として制定したことを記念して、歴史的公文書や古文書などの記録史料(=アーカイブズ)の大切さを広く会員ならびに県民の皆様にご覧いただくために開催するものです。

【講師プロフィール】

1941年生まれ、1966年に日本国有鉄道入社。運転局などを経て、1987年の民営化後 JR 東日本に所属し運輸車両部、三鷹電車区、大船工場などに勤務、2007年より東日本鉄道文化財団に所属し、鉄道博物館副館長を勤める。

本講演会にはお申し込みが必要です。以下の参加方法をよく読んで御応募ください。

開催方法 対面及び動画配信

日時 令和5年5月26日(金) 13時30分～15時00分

場所 鉄道博物館 てっぱくホール (さいたま市大宮区大成町3丁目47番)

定員 90名(内、埼玉協会員30名、一般60名)

(※動画配信の定員はありません。)

参加費 無料。ただし、鉄道博物館の展示を御覧になる場合は、別途入館料が必要です。

申込期間 令和5年5月1日(月)～令和5年5月19日(金)

対象 どなたでも御応募いただけます。

一般の申込 [①氏名、②電話番号、③対面と動画配信のどちらを御希望するか]を御記入の上、下記メールアドレスにメールしてください。その際の件名は、「『国際アーカイブズの日』記念公開講演会申込み」としてください。

※対面での申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。参加の可否はお申し込みいただいたメールアドレスに5月24日(水)までにお送りします。

※動画は同時配信ではありません。当日の講演の内容を編集し、令和6年6月9日(金)以降に配信URLを送付します。

メールアドレス p6501123@pref.saitama.lg.jp

詳しいお問い合わせは
埼玉県立文書館内埼玉協事務局
(Tel.048-865-0112) まで

主催：埼玉県地域史料保存活用連絡協議会
共催：埼玉県立文書館
後援：全国歴史資料保存利用機関連絡協議会